

# 家計で見る 令和2年度決算（一般会計）

大阪狭山市の財政状況をわかりやすくするために、令和2年度の一般会計の決算額（収入と支出）を家計簿にたとえています。



まず、収入について、みることにしましょう。

## 収入



※令和2年度一般会計の決算額を  
4,000分の1にしています。

給与 ★	185万円
パート収入 ★	19万円
貯金の取り崩し ★	3万円
子どもからの返金 ★	0万円
親などからの援助 ☆	433万円
住宅ローン ☆	19万円
生活ローン ☆	20万円
合 計	679万円

### ★自主財源 ……自分で稼ぐ収入

#### 【給与】

市税（市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税）

#### 【パート収入】

分担金及び負担金、使用料、手数料、寄附金など

#### 【貯金の取り崩し】

財政調整基金繰入金、その他基金繰入金など

#### 【子どもからの返金】

他会計繰入金

### ☆依存財源 ……親（国・府）や借入りに頼っている収入

#### 【親などからの援助】

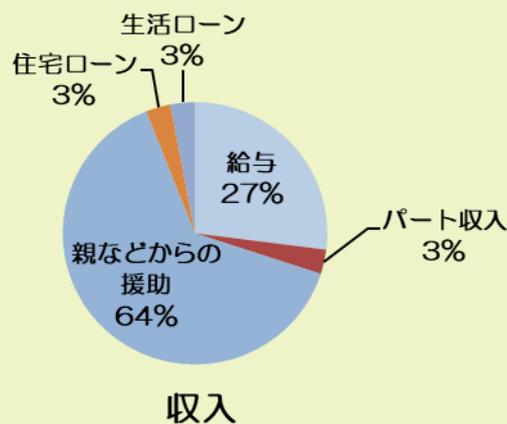
地方交付税、地方譲与税、地方特例交付金、国庫支出金、府支出金など

#### 【住宅ローン】

地方債（公共施設の整備などに使うための借入金）

#### 【生活ローン】

地方債（臨時財政対策債など）



# もう少しくわしく説明すると



## ★自主財源・・・自分で稼ぐ収入

### 【給与】

- |       |     |                                  |
|-------|-----|----------------------------------|
| 市税    | ・・・ | 市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの税金 |
| 市民税   | ・・・ | 市民の皆さんや会社が納めた税金                  |
| 固定資産税 | ・・・ | 土地や家屋などの固定資産を持っている人が納めた税金        |
| 軽自動車税 | ・・・ | 軽自動車やバイクを持っている人が納めた税金            |
| 市たばこ税 | ・・・ | たばこを買った人が負担している税金                |
| 都市計画税 | ・・・ | 市街化区域に土地や家屋をもっている人が納めた税金         |

### 【パート収入】

- |          |     |  |
|----------|-----|--|
| 分担金及び負担金 | ・・・ | 特定の事業に必要な経費の一部を負担金として納めたもの<br>例) 保育所の保育料など   |
| 使用料      | ・・・ | 市の施設などを利用するために納めたもの<br>例) 公民館使用料、テニスコート使用料など |
| 手数料      | ・・・ | 市が発行する証明書類を受け取る際に納めたもの<br>例) 住民票交付手数料など      |

### 【貯金の取り崩し】

- |           |     |  |
|-----------|-----|--|
| 財政調整基金繰入金 | ・・・ | 計画的な財政運営を行うため、財源に余裕がある年に積み立てる「財政調整基金」を取り崩すもの                 |
| その他基金繰入金  | ・・・ | 地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」や職員の退職手当の財源を確保するための「職員退職手当基金」などを取り崩すもの |

### 【子どもからの返金】

- |        |     |  |
|--------|-----|--|
| 他会計繰入金 | ・・・ | 特別会計から一般会計への資金の移動<br>国民健康保険特別会計、介護保険特別会計などからの繰入金 |
|--------|-----|--|

## ☆依存財源・・・親（国・府）や借入りに頼っている収入

### 【親などからの援助】

- |          |     |  |
|----------|-----|--|
| 地方交付税    | ・・・ | 全国の市町村が一定水準の行政サービスを確保できるように、国が算定した標準的な支出が収入を上回る市町村に交付されているお金<br>※普通交付税と特殊な要因に応じて交付される特別交付税の2種類に分けられる |
| 地方譲与税    | ・・・ | 自動車重量譲与税・地方揮発油譲与税など、もともと地方税として納めるべきものを国税として徴収し、市町村に譲与されるお金   |
| 地方特例交付金  | ・・・ | 恒久的な減税に伴う地方税の減収額の一部を補てんするために、国から交付されるお金  |
| 地方消費税交付金 | ・・・ | 大阪府に納入された地方消費税の一部を財源とし、人口や従業者数に応じて市町村に交付されるお金  |
| 国庫支出金    | ・・・ | 特定の事業の経費の一部として、国から支出されるお金  |
| 府支出金     | ・・・ | 特定の事業の経費の一部として、大阪府から支出されるお金  |

### 【住宅ローン】

- |                         |     |  |
|-------------------------|-----|--|
| 地方債（公共施設の整備などに使うための借入金） | ・・・ | 公共施設（道路・公園・学校など）の建設や改修をする際に銀行などから借りたお金 |
|-------------------------|-----|--|

### 【生活ローン】

- |         |     |  |
|---------|-----|--|
| 臨時財政対策債 | ・・・ | 本来なら市税や地方交付税として入ってくるお金が、国の財政事情などが原因で入ってこないため、銀行などから借りたお金 |
|---------|-----|--|



次に、支出について、くわしくみてみましょう。



## 支出

※令和2年度一般会計の決算額を  
4,000分の1にしています。

食費 ★	104 万円
医療費・教育費 ★	155 万円
ローンの返済 ★	44 万円
光熱水費・電化製品の購入など ★	95 万円
家電の修理 ★	1 万円
地区会費・生命保険料など ★	199 万円
貯蓄 ★	0 万円
子どもへの仕送り ★	52 万円
家のリフォーム ☆	25 万円



合 計 675 万円

### ★経常的経費 … 生活する上で、欠かすことができない費用

【食費】 人件費(市役所で働いている職員や特別職、市議会議員などの給料)

【医療費・教育費】 扶助費(障がい者や高齢者、子育てなどの生活をサポートするための費用)

【ローンの返済】 公債費(地方債(借金)の返済に充てる費用)

#### 【光熱水費・電化製品の購入など】

物件費(光熱水費、事務用機器のリース代、備品の購入費、委託にかかる費用など)

【家電の修理】 維持補修費(道路や学校などを修繕するための費用)

【地区会費・生命保険料など】 補助費等(ごみ処理業務やし尿処理業務を他の市町村と共同処理をするために設置された一部事務組合への負担金や市内の団体活動への補助金など)

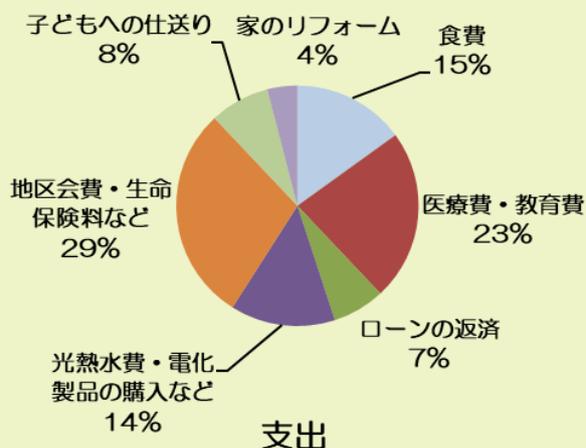
【貯蓄】 積立金(将来のために積立てたお金)

【子どもへの仕送り】 繰出金(特別会計に対して支出したお金)

### ☆投資的経費 … より良い生活のために設備を整える費用

#### 【家のリフォーム】

投資的経費(道路や学校などの公共施設の建設や改修するための費用)



# もう少しくわしく説明すると



## ★経常的経費 … 生活する上で、欠かすことができない費用

毎年、持続して固定的に支出される経費のことです。

中でも、人件費・扶助費・公債費は『義務的経費』と呼ばれ、支出が義務付けられているので、勝手に支出するのをやめたり、減らしたりすることができません。

### 【食費】

- 人件費 … 市長や市議会議員など市役所で働いている職員の給料、各種委員の報酬、退職金などの費用  
例) 職員給与、市議会議員報酬、扶養手当、期末勤勉手当など

### 【医療費・教育費】

- 扶助費 … 障がい者や高齢者、子育てなどの生活をサポートするための費用  
生活保護法、児童福祉法などの法令に基づいた生活保護費や児童手当などの支給や、市が単独で行う各種扶助のためのもの  
例) 生活扶助費、老人医療費、児童扶養手当、乳幼児医療費など

### 【ローンの返済】

- 公債費 … 地方債(市の借金)の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための費用  
例) 元金償還金、利子償還金など

### 【光熱水費・電化製品の購入など】

- 物件費 … 人件費、扶助費、維持補修費などを除く、消費的な性質をもつ経費で、賃金・旅費・需用費・委託料などの費用  
例) 光熱水費、消耗品費、事務用機器のリース代、備品の購入費、委託にかかる費用など

### 【家電の修理】

- 維持補修費 … 道路や学校などの公共施設を修理するために必要な費用  
例) 道路の修繕料、小中学校の修繕料など

### 【地区会費・生命保険料など】

- 補助費等 … 市内の団体活動への補助金や各種連合組織への負担金などのほか、講師謝礼などの報償費、保険料などの費用  
例) 南河内環境事業組合(旧南河内清掃施設組合・旧富美山環境事業組合)負担金、市内循環バス運行補助金など  
※令和2年度は特別定額給付金を含む

### 【貯蓄】

- 積立金 … 将来のために積立てたお金  
例) 財政調整基金積立金、職員退職手当基金積立金など

### 【子どもへの仕送り】

- 繰出金 … 一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される費用  
一般会計からは国民健康保険特別会計、介護保険特別会計などへの繰出金があります。  
例) 国民健康保険特別会計繰出金、介護保険特別会計繰出金など



## ☆投資的経費 …… より良い生活のために設備を整える費用

支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出される経費のことで、普通建設事業費と災害復旧事業費とで構成しています。

### 【家のリフォーム】

- 普通建設事業費 …… 道路・橋・学校・庁舎などの公共施設の新増設に必要な費用  
例) 工事請負費、設計監理委託料など
- 災害復旧事業費 …… 大雨・暴風・地震などの災害により被災した施設を復旧するための費用

## どうして借金をするの？



公共施設（道路・公園・学校など）を造ったり、施設などの改修をしたりする際に銀行などからお金を借りて、ローンを組みます。その理由は、大きく2つあります。

①公共施設の建設や改修には、多額の費用がかかります。その費用をいったん銀行などから借り、分割払いにすることで、その年の支出を少なくすることができます。

②負担の公平性を保つためにローンを組みます。公共施設は、長期間にわたって使用するものなので、施設を造った年に大阪狭山市に住んでいる人だけでなく、将来住む人にも負担をしてもらうためです。

## 貯金はどれくらいあるの？

市も特定の目的のために積み立てたり、不測の事態に備えて貯金したりしています。貯金のことを『基金』と呼びます。基金には、財政調整基金、減債基金、職員退職手当基金などがあります。

一般会計が持っている基金の合計額は、約37億円です。



このうち、いざというとき自由に使うことができる貯金（財政調整基金）は、約30億円あります。しかし、自由に使えるからといって、むやみに貯金を崩して使うのではなく、将来の不測の事態などに柔軟に対応できるよう、蓄えをもっておく必要があります。

そのほかの基金は、それぞれの目的にしたがって積立や運用、取崩を行っています。



## 令和2年度決算(一般会計)と 令和元年度決算(一般会計)との比較

最後に、令和2年度の決算と令和元年度の決算を比較してみましょう。

### 【 収 入 】

項 目	令和元年度	令和2年度	差し引き
給与	186万円	185万円	△1万円
パート収入	33万円	19万円	△14万円
貯金の取り崩し	5万円	3万円	△2万円
子どもからの返金	0万円	0万円	0万円
親などからの援助	236万円	433万円	197万円
住宅ローン	24万円	19万円	△5万円
生活ローン	18万円	20万円	2万円
合 計	502万円	679万円	177万円

### 【 支 出 】

項 目	令和元年度	令和2年度	差し引き
食費	99万円	104万円	5万円
医療費・教育費	144万円	155万円	11万円
ローンの返済	43万円	44万円	1万円
光熱水費・電化製品の購入など	85万円	95万円	10万円
家電の修理	1万円	1万円	0万円
地区会費・生命保険など	38万円	199万円	161万円
貯蓄	3万円	0万円	△3万円
子どもへの仕送り	50万円	52万円	2万円
家のリフォーム	38万円	25万円	△13万円
合 計	501万円	675万円	174万円

### 令和2年度と令和元年度の決算を比べてみると…

**収入** 前年度と比較すると、「パート収入」が保育負担金等の減少に伴い14万円、「住宅ローン」が学校の大規模改造工事等の減少に伴って5万円減少しています。一方で、「親などからの援助」については、特別定額給付金給付事業費国庫補助金や地方創生臨時交付金の増加に伴い197万円の大幅増となったため、収入総額で177万円の増加となっています。令和2年度は、いざというとき自由に使うことができるお金（財政調整基金）の取崩しを行わず、決算の確定を行うことができました。

**支出** 学校の大規模改造工事等の投資的経費の減少により「家のリフォーム」が13万円減少しました。一方で、特別定額給付金給付事業の実施に伴い「地区会費・生命保険など」が161万円の大幅増となったほか、子育て世帯やひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業の実施等によって「医療費・教育費」が11万円、GIGAスクール構想事業に伴う情報機器の購入等により「光熱水費・電化製品の購入など」が10万円増加したこともあり、支出全体としては、174万円の増加となりました。

今後、文化会館や学校の改修工事による「家のリフォーム」費用や高齢者・障がい者・子育て支援への社会保障関係費用による「医療費」の支出増加が予想され、依然厳しい財政状況にあります。支出の抜本的な見直しとともに、収入の確保が大きな課題となっています。

